

特定非営利活動法人

ほしのくま

発行：NPO法人 星のくま
 住所：雲仙市愛野町乙2336-1
 TEL：0957-36-7575
 FAX：0957-36-7576
 URL：hoshinokuma.com
 発行責任者：磯田 正也

ほのぼのとしあわせになろう
 のんびりとくじけるな まけるな!



「暑い夏・感動した夏」

今年の夏は、猛暑、記録的な大雨、大型台風の接近と甚大な被害。さらに北海道の大地震と大規模停電（ブラックアウト）。今後はこのような現象が普通になっ
 ていくのかと危惧する所です。

さて、放課後等デイサービス事業において、利用希望児童の増加に伴い、昨年夏休みの八月限定で定員を二十名に増員して実施しましたが、①年齢の幅、②特性の幅、③活動の幅があり、療育方法等色々な工夫を講じて対応したものの、課題等が見えられました。それらの課題を克服するために今年度四月より、放課後等デイサービス事業を二カ所（各定員十名）で実施しております。（各事業所の活動内容等は平成三十年四月二十五日発行の広報誌第九号に掲載）

徐々に子ども達も増え、夏休みを迎えるにあたり、昨年度以上に療育支援方針や教材等を準備して、子ども達の成長や進歩に繋がる様な支援体制を構築してきました。二つの事業所がそれぞれの特性や目的を明確に示すことで、暑かった夏も子ども達の成長を喜べる「夏」になったのではないかと思っております。

今後子ども達のニーズに即した最適なサービス提供に努めて行きたいと思っております。

特定非営利活動法人 星のくま
 理事長 磯田 正也



美味しい食事づくり
頑張ってます!!

ワークセンターあいの

ワークセンターあいの
なつ・夏・サマー
2018



今夏のワークセンターあいのの利用者さま達は猛暑に負けないほど熱く、作業に取り組みました。
今回は夏休みに入り、連日百食を超える給食作りに励まれました。「厨房班」をご紹介します。
「厨房班」では日中サービスの利用者さま、職員の昼食を栄養士がたてる献立をもとに材料の切り込みや調理、盛り付け、ケアステーションあいの、キッズステーションあいのへのケータリングを主に行っています。愛情と熱意のこもった給食は毎日暑い中、作業を頑張る利用者さまや夏の暑さにも負けず、たくさんの汗をかきながら遊ぶ子どもたちの疲れを癒して

障害者就労支援セミナー IN うんぜん

八月七日に吾妻町ふるさと会館にて行われました「障害者就労支援セミナー in うんぜん」にワークセンターあいのより四名の方が参加されました。セミナーでは、実際に就労継続支援A型事業所で働かれている方の講演や多くの障がい者の方を雇用されている企業の方の話を聞く事ができました。また、各企業の方々がブラスに分かれ、自由に見学、質問などができる時間も設けられており、緊張した様子を見せながらもどんな仕事があるのかと熱心に勉強されていました。
今回のセミナー参加が今後利用者さまの就労意欲や働くことへの刺激に繋がればと思います。

涼をもとめて... ～そうめん流し～

8月下旬、「毎日の作業の慰労と季節の風物詩を楽しもう!」ということで千々石観光センターへ恒例のそうめん流しに出かけました。皆さん、流れるそうめんを一生懸命にすくい、美味しく頂かれていました。そうめん流しの後は、千々石観光センター内のお土産コーナーなどを見ながら、デザートは別腹!とソフトクリームやジュースなどを召し上がられる利用者さまもいて、忙しい作業の合間ののんびりとしたひと時を楽しむことができたようです。



Point

今回の「障害者就労支援セミナー in うんぜん」は、雲仙市自立支援協議会の就労支援部会が中心となり、開催されました。雲仙市ホームページ内には「就労支援マップ」も掲載されており、ワークセンターあいのを含む、雲仙市内の就労系サービス事業所の詳細を知ることができます。
皆さんもぜひ、チェックしてみてください!

ワークセンターあいの
ある日の昼休み...
ゆつくり横になって過ごす方やテレビを見て過ごす方、ケアステーションあいのまで遊びに行く方など皆さん、お昼休みの過ごし方は色々。そんな中、何やらイラストを描く方が...

馬場佐奈枝さんの作品
とっても繊細なタッチで
きれいな色使い!

ケアステーションあいの



夏を満喫！ そうめん流し、行ってきました♪

八月下旬、島原市にある宇土出口そうめん流しと千々石観光センターの二班に分かれて、そうめん流しに行ってきました。

夏の風物詩ともいえる「そうめん流し」も恒例行事となり、利用者さまも楽しみにされていきました。野外で、クルクル回る冷たいそうめんをいっしょうけんめいお椀にすくいながら食べると、味も格別！美味しくなっていたようで、とても満足気に皆さん召し上がっていました。

少し遠出をした島原班は、島原城周辺をドライブ。車内では、「暑かったけどおいしかったね。」「また行きたかよ！」などの声がたくさん聞かれています。



in 島原



in 千々石

美味しくいただきました♪

プチ縁日 in ケアステーションあいの

今年度より、毎月各チームの利用者さまと職員が思考をめぐらせ、お楽しみ会を実施しています。

今月は、「作業チーム」の皆さんが夏といえば！「縁日・祭り！」ということで、工夫をこらし、楽しませて下さいました。

「かき氷」に「たこ焼き」、遊びのコーナーでは、昔なつかし「射的コーナー」、「すいか割り」と夏の縁日を感じさせてくれるものがいっぱい、普段とはまた違った1日を楽しむことができました。

かき氷屋



すいか割り



射的コーナー



たこ焼き屋



活躍！！～創作チーム～

創作チームでは、季節に応じた壁面づくりに力を入れています。絵を描くことが得意な方は下書きの絵を描いたり、細かな作業が得意な方は指先を器用に使い、折り紙をちぎったりとそれぞれの利用者さま自身ができる事を行い、一つの作品を作っています。

皆さんの力が合わさり、とても素敵な作品が完成します！



9月はお月見

誕生会



毎月、最終月曜日にその月の誕生者を皆さんでお祝いします。この誕生会ではミニゲームやカラオケをしたり、またおやつには愛情を込めて手作りされたものが提供されます。写真とコメント付きの手作りの誕生日カードも渡され、皆さん、「自分の誕生日はまだかな～」と、とても楽しみにされているようです。



今月はマンゴースムージー



キッズステーションあいの

夏休み

今年の夏は、全国的に猛暑が続き「暑い夏」となりましたが、キッズステーションあいでの夏休みも子ども達の明るさと元気が溢れ「熱い夏」となりました。

約1ヵ月間の夏休みの中で、日々、肌が黒くなるのと一緒に子ども達も成長していく姿を見ることができました。行事や日々の活動を通してお友達と濃い時間を過ごしたことで、夏休みが終わる頃には、ひとつの「チーム」になったかのような団結力が生まれ、沢山の思い出を子ども達同士で語り合い笑う姿を見ると私達職員もホッコリと暖かな気持ちになりました。



劇団飛行船
「そんごくうの大冒険！」



長崎県美術館
「魔法の美術館リミックス」



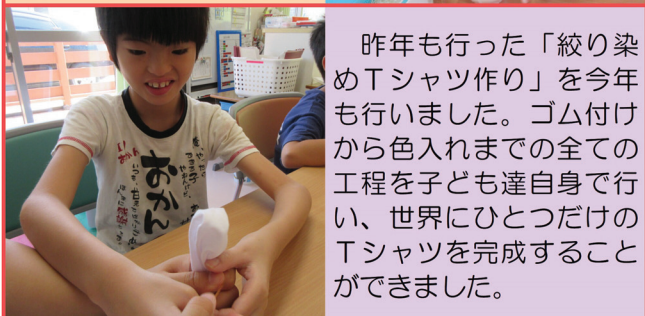
がまだすドーム
「こどもジオパーク！」



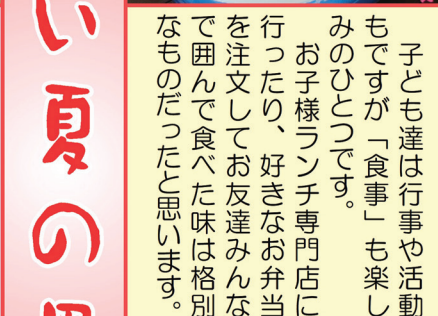
夏の定番である「そうめん流し」を今年も行いました。そうめんが流れているのを上手にキャッチしてすすむ子ども達も夏の風物詩を感じ涼しくも美味しい行事となりました。



夏といえば「水遊び！」と言うくらい楽しみにしていた室内ミニプール活動を今年も行いました。猛暑で暑さ続きだった日々も水遊びをすることで涼しく気分転換になりました。



昨年行った「絞り染めTシャツ作り」を今年も行いました。ゴム付けから色入れまでの全ての工程を子ども達自身で行い、世界にひとつだけのTシャツを完成することができました。



子ども達は行事や活動もですが「食事」も楽しみのひとつです。お子様ランチ専門店に行ったり、好きなお弁当を注文してお友達みんなと囲んで食べた味は格別なものだったと思います。



夏休み最後には、アクティビティセンターあいのと合同で「夏祭り」を開催しました。絞り染めTシャツを着てファッションショーを行いました。ポースも自分達で考えました。



創作活動や手指活動は子ども達の成長を改めて感じれる活動でもあります。写真等を使用して壁画を作ったり思い出を形にしました。また、「藍染め」にも今年は挑戦しました。

楽しい夏の思い出

Memory From Summer Vacation



平成30年4月に事業をスタートして早6カ月が過ぎ、初めての夏休みを迎えました。

夏休みが始まる頃には新しいお友達も増え、初めは恥ずかしそうに話す姿もありましたが、夏休みが終わる頃には、打ち解け楽しそうに話していたのが印象的でした。

夏休みという今しかない特別な時間を活用し、日常生活訓練や公共機関の利用など子ども達主体で計画を立て、実行していくことで、約1ヵ月間という短い期間でも沢山の成長を感じることができました。

「訓練」から「学ぶ」だけではなく、「楽しむ」ことを忘れずにこれからも活動を行っていかれたらと思います。

サンエスファーム工場見学・収穫体験



公共交通機関を利用して

行事などで外出する際は、公共交通機関を利用しています。夏休みもJRと島原鉄道を利用し、長崎駅まで行きました。乗降車場所や時刻は子ども達で調べ、実施しています。

Social ~社会体験~ Experience

8月27日に工場見学収穫体験ということで、「農業組合法人サンエスファーム」様を訪問しました。

椎茸がどのような形で出来上がっているのか不思議そうに話を聞いていましたが、収穫体験では目をキラキラさせ、大きい椎茸を探す子もいれば、ハート型の椎茸を探す子などそれぞれが収穫を楽しんでいました。

これからも様々な工場・働く場所などを見学して「見る」「聞く」「体験」を通して沢山の経験を積んでいけたらと思います。



LIFE ~調理実習・弁当作り~

今年の夏休みは調理実習だけではなく、お弁当作りにも挑戦しました。

調理実習では、お互いに担当を決めて行い「カツカレー」と「そうめんサラダ」を作りました。お弁当作りでは、メニューから自身で決めて行い、将来を見据えた活動となりました。



野菜作り なすび・さつまいも

夏休み前に植えた野菜は子ども達の愛情を受け、すくすくと育ちました。

なすびは「焼きナス」さつまいもは「スイートポテト」と、子ども達で話し合い決め、調理しました。

なすびが苦手な子ども達も、食べると渋い顔をしながらも自らが作った野菜を堪能していました。

Enjoy ~富川溪谷~



グループホーム星のくま1号館

愛の夏まつり

近くの愛野運動公園でこの夏恒例の「愛の町ふれ愛の夏まつり」が開催されました。夕方でもまだまだ陽が高く暑い中、皆さん楽しみに出掛けました。

会場は、大勢の参加者で賑わっていて、子ども達や浴衣姿の人が多く見られました。うちわを片手にアイスクリームやポテトなど出店を回りながら、夏ならではの光景について見とれてしまう場面もありました。

地域の方とふれあいながらの夏の楽しい思い出ができました。



アイスも食べて



盆踊りも見て



盛り上がりました!



夏期巡回ラジオ体操が地元の愛野運動公園で開催されました。午前六時三十分という朝早い時間でしたが、たくさん地域の皆さんの中で一緒に元気よくラジオ体操に参加してきました。

星のくまでは、グループホームの入居者さま、短期入所を利用される皆さまで「元気で健康な体づくり」のために、毎朝ラジオ体操を実施しています。

普段はテレビを観ながらお手本に体操を行っていますが、今回はなかなかできない生のピアノ伴奏に合わせ、気持ち良く体操ができ、とても気持ちの良い朝を迎えられた貴重な日となりました。

ラジオ体操で元気を体づくり



中川依美子さん

先日購入したリクライニングチェアでくつろぎながらテレビを視聴されています。



田中由美子さん

お誕生日おめでとうございます

この夏、2人の方がお誕生日を迎えられました。



奥平誠一さん

美味しいものを食べて、皆さんと一緒に元気に過ごせることが何より幸せです。

大口進也さん

お盆には久しぶりに実家に帰り、両親と語り合い一緒にお酒を飲みました。



大きなケーキを皆で食べてお祝いしました!

吉岡芽生さん

タブレットを使って、SNSでお友達とお話して盛り上がっています。



お小遣い帳を広げて、お金の計算をしています。

突撃訪問!!

私たちの休日。

今回、グループホーム星のくま1号館のマドンナである女性三名の休日に お邪魔しました。皆さん快くお部屋に入れてくださり、それぞれが充実した休日を過ごされていました。

そんなある日のひとコマです。



電気も運べる自動車「e-NV200」

広報誌でも定期的にご紹介しています日産自動車株式会社様より貸与いただいている電気自動車『e-NV200』ですが、今回はパワフルな「走る蓄電池」としての魅力をお伝えしたいと思います。

今年は全国的に豪雨、台風、地震と多くの天災に見舞われた夏でもありました。いつ起こるかかわからない天災に備えるひとつの手段としても「e-NV200」は活躍します。

『パワープラグとは』

EVのバッテリーから電気を取り出すe-NV200の給電機能「パワープラグ」。

通常のコンセントが2つまでそのまま差し込めて、車の電源が入ってなくても使用可能です。

また、インパネにバッテリー残量レベルが詳細に表示されるので、計画的に活用することができます。

なお、パワープラグは合計1500wまでの電化製品が使えるので、ワット数の大きい電気ストーブなども複数台同時に使用することが可能です。



『想定されるケース』

地震などの天災には、日常から備えることが重要ですが、電力をはじめとしたライフラインに関しては、その備え自体に大がかりな設備などが必要になり、簡単にできるものではありません。

しかし、充電されたe-NV200があれば想定外の事態にも臨機応変な対応が可能です。例えば、体温の調節が難しい利用者の方には、電気ストーブや扇風機を使うことができます。また、電動車いすを使用されている利用者の方には、充電をすることで自立移動に制限がかかることもありません。

最大負荷*3 **1500w**
AC100V

電力消費の目安*4 **1000w × 15h**
大容量バッテリー新採用により、パワープラグの使用時間も大幅に拡大。

九月一日に法人パンフレットと事業所パンフレットを全面リニューアルしました。

法人開設当時より、幾度かのマイナーチェンジを繰り返してきた今までのパンフレットですが、徐々に実施しているサービスの種類が多くなったこともあり、情報の不足が目立っていました。

リニューアル後は、法人パンフレットを単独で作成し、A3両面でシンプルに仕上げました。各事業のパンフレットは「今利用されている方、これから利用を検討されている方、そして

パンフレットをリニューアルしました

保護者の方々に、実際の活動内容がイメージできるように、写真も多く掲載し、見やすさを重視して作成しました。

新しいパンフレットは各事業所の玄関に設置していますので、ご来所の際には是非お持ち帰りください。

ほのぼのとしあわせになろう
のんびりとくじけな!
まけるな!!

特定非営利活動法人 ほしのくま
〒854-0202
島根県松江市中津町2-23-60
TEL: 0857-26-7576 FAX: 0857-26-7576
mail: hoshinokuma-aino@pcn.ne.jp
URL: http://www.hoshinokuma.com/

9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

最大震度7を観測した今回の地震では、発生当時より北海道全域で停電が発生し、全面復旧までは長い時間が必要でした。

また、2016年の熊本地震では、星のくまの事業所がある愛野町でも大きな揺れを感じました。私たちは常に利用者の皆さまの命を預かっているという自覚を持ち、非常時に備える姿勢を保ち続けていきます。

マリンフェスタinくちのつ

今年も7月21日・22日に開催された、「マリンフェスタinくちのつ」のペーロン大会に職員の有志とその家族で参加してきました。

今回は衣装をパイルーツ柄のマリンスタイルで揃え、去年のタイムを1秒でも縮める意気込みで、青い海と青い空の下に出漕しました。

結果は、見事タイムを縮めて「ユニフォーム賞」を獲得することができました!

当日の雄姿は、マリンフェスタの公式ページにも掲載されていますので、ぜひご覧いただければと思います。



五周年を迎えて

S 「人材育成」という壁

法人設立から五年が経過し、僅か五名でスタートしたスタッフは現在五十名余りになりました。そのような中、「星のくま」が周囲の期待に応え、サービスの質を高めるためにはスタッフの育成が急務であること、そしてそれは容易ではないことは明らかでした。

スタッフ一人ひとりの「人材」を「人材」に変えるべく第一歩として、法人の中に研修委員会を立ち上げ、アドバイザーを招聘し、法人内研修を徹底的に行いました。研修は大きく三つの柱で構成し、「階層別研修」では法人の基本理念や基本方針、職員の行動規範、危機管理から始まり福祉の制度やサービスのしくみ、経営分析などを学び、「全職員研修」では介護技術や意思決定支援、虐待防止のための研修等を行い、「自己研鑽のための研修」では市内の事業所と連携して事例検討会や障害福祉分野での専門性を高める勉強会、社会人としてのマナー研修等々。研修の進め方や時間帯などを工夫することで、スタッフの積極的な研修受講を推進しました。

またスタッフが自己研鑽を重ね、自信をもって積極的に業務を遂行できるように法人として全力でバックアップしています。例えば、介護福祉士の国家資格取得に向けてひとつの壁となっている実務者研修を受けやすくするために、スクーリング会場として法人内の建物を提供することで「一歩」を踏み出しやすくしたり、費用負担軽減のために様々な助成金の活用をしたりと資格取得に向けての環境づくりを積極的に行っています。

更に平成二十九年度より定期的に講師を招き「福祉QC」を導入しました。現在はサークル活動を通して核となるスタッフを育成しており、今後は「QC的ものの見方・考え方」を法人全体に広げ、サービスの質を上げていく。それは目の前の小さなことを改善し、毎日地道な支援を続け、積み重ねていくことであると考えます。

平成二十八年一月、広報委員会を立ち上げ第一号となる広報紙「ほしのくま」を創刊、年四回の広報紙の発行やパンフレットの作成、ホームページ等SNSを通じた啓発活動を行っています。専門の業者に頼らず敢えて手作りで行うことで、広報活動に対する愛着と、スタッフ自らが写真や原稿を通して活動を振り返り評価することでより良いサービスへと繋げていく。星のくまを利用して下さる皆さんの「笑顔」で始まる広報紙を是非ご覧ください。

現在、当法人スタッフの離職率は有難いことに5%以下。「継続は力なり」という言葉を信じて地道に努力していく：スタッフという「財（たから）」を大切に、スマイルステップを繰り返しながら星のくまは今日も笑顔で溢れています。

次号へつづく



QC勉強会



介護技術研修



★ようこそ星のくまへ★ ～福祉体験～

今年度、星のくまでは地元の中3年生を対象に「総合的な学習の時間」の取り組みとして実施されている「福祉体験学習」の受け入れを行いました。

ワークセンターあいの、ケアステーションあいのにそれぞれ分かれ、利用者さまと一緒に普段されている作業や活動を行っていただきました。また、昼食には星のくまの手作り給食を摂って頂き、緊張した中にも笑顔が見られていました。今回の体験が、生徒の皆さまにとって貴重なものとなって頂ければと思います。



星のくまの“旬な話題”をお届け中!

homepage



facebook



Instagram



ホームページURL <http://hoshinokuma.com/>

編集後記

少しずつ秋の気配を感じる今日この頃です。同時に、夏の疲れも出る時期かと思いますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

星のくま広報紙も皆さまのおかげで第十一号となりました。今号では子ども達の夏休みの活動の様子を主に掲載しています。夏の疲れも吹き飛ばすような元気いっぱい笑顔満載です。

是非、美味しい秋の味覚と共に、皆様に楽しんで頂けたらと思います。

星のくま 広報部